

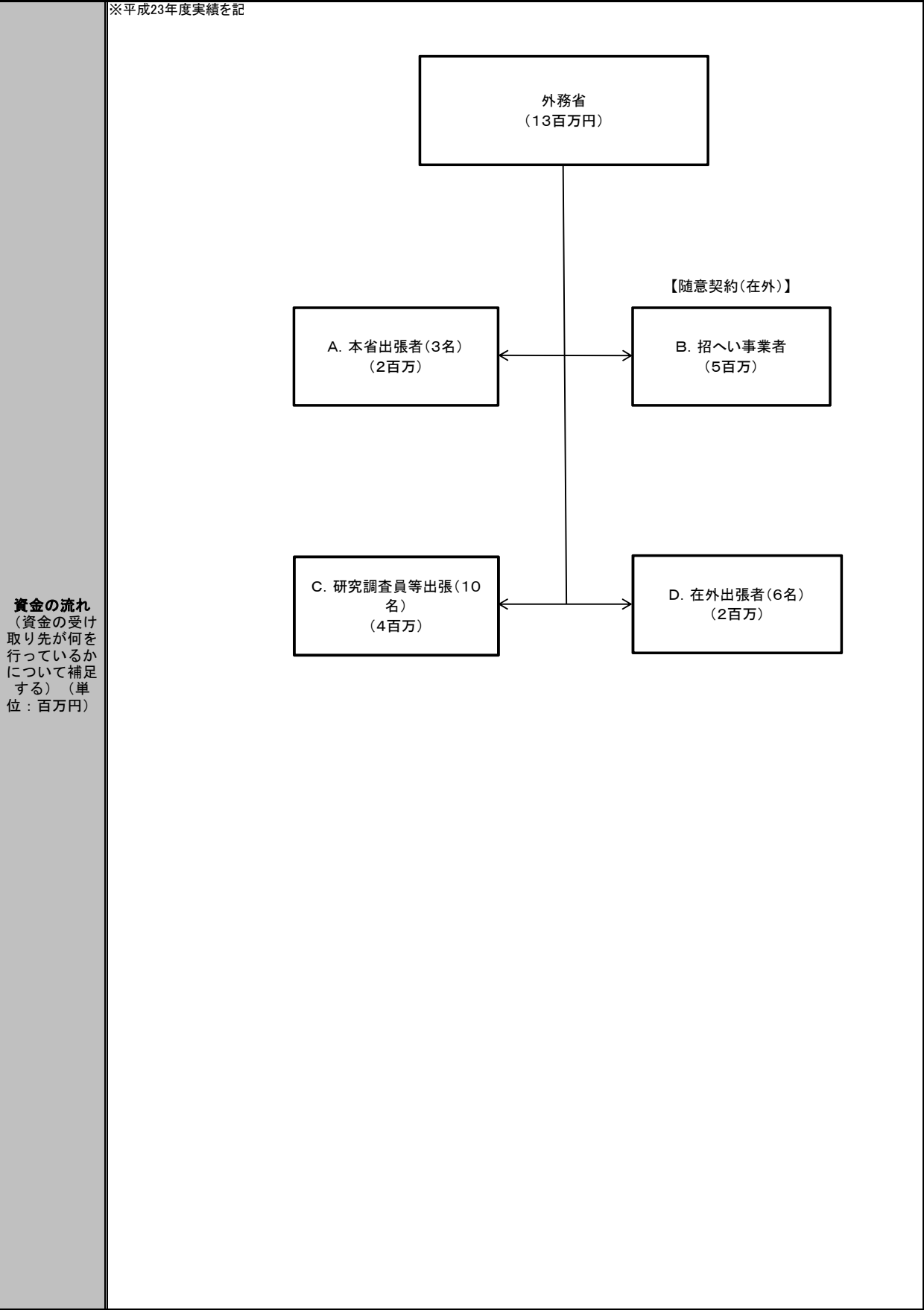
平成24年行政事業レビューシート (外務省)									
事業名	国際機関との連携等			担当部局庁	国際協力局			作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	—			担当課室	開発協力企画室			室長 横田 敬一	
会計区分	一般会計			施策名	VI-1 経済協力				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	別紙参照			関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	近年、伝統的なドナーの他に新興国や民間セクター等、開発の主体が多様化すると共に、経済成長重視と社会開発重視等、ドナー間の開発アプローチや援助理念に関する利害の不一致が顕著になる中で、新しい開発枠組を構築する中で我が国の立場と援助理念を適切に反映させていくために、これらを協議している会合等への出席や会合開催に関する諸経費の支出等を通して、目的を達成していく。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	DAC等により開催される各種会合への出席及びワークショップ等の開催経費。また、援助協力シンポジウムに関しては、アジア諸国を集め、援助国・被援助国の観点からアジアの開発の成功や失敗についての教訓を引き出しつつ、新たな援助潮流に対応した効果的な開発援助のあり方について意見交換を行うと共に、域内新興ドナーの援助能力向上支援、さらには被援助国の援助卒業に向けてのアプローチ等について国際援助コミュニティへの提言を行うためのシンポジウムを開催する。また、右会合とも関連した「DAC議長報告」及び「地域別資金の流れ」の購入に活用。								
実施方法	■直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
			当初予算	20	20	17	10	8	
			補正予算	—	—	—	—		
			繰越し等	—	—	—	—		
	計		20	20	17	10			
	執行額		13	14	16				
	執行率 (%)		65%	70%	94%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	成果目標: アジア地域での開発に関する経験、教訓の共有を図る。 成果実績: ワークショップ参加国・機関数			成果実績	参加国・機関	25	25	33	25
				達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	ワークショップ等開催(経費一部負担) 2回			活動実績 (当初見込み)	回数	1回	2回 (2回)	2回 (2回)	— (2回)
単位当たりコスト	(2,960千円/ワークショップ開催)			算出根拠	○ワークショップ開催経費一部負担として、5,921千円を2回支出。				
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由					
	国際会議支援及び多国間経済協力に必要な経費	8	7						
	開発協力関係資料等にかかる経費	2	1						
	援助協力シンポジウム開催経費	0	0						
計	10	8							

事業所管部局による点検			
	評価	項 目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	開発援助政策の国際場裡での議論、潮流作りに参画することは我が国の国際社会の一員としての責務を果たし日本の主張を行う上でも重要。また、アジア諸国における開発援助のグッドプラクティスや教訓を抽出することは、我が国がより質の高い援助を展開する上でも重要。なお、事業の性質上、地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではない。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	使途は、国際会議への出席やシンポジウム開催の用途、又は報告書購入等、必要なものに限定している。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	DACの各種作業部会や援助効果向上に係るハイレベル会合、成果文書交渉会合等に参加し、我が国の主張を国際場裡の議論に反映させる等、十分な実績を果たした。また、アジア地域における援助協力シンポジウムに関しては、アジア諸国におけるグッドプラクティスを抽出して、全世界規模のハイレベル・フォーラムに反映させる等、アジアの声を国際社会に反映させる上で有益であった。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	OECD・DACに関連するワークショップやシンポジウムへの開催経費の一部負担等にて有効活用した。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	事業見直しによる減		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
縮減	航空賃の単価見直しによる減。報告書作成の見直しによる減。		
	補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）		
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	586,595,608	平成23年行政事業レビュー	566,573,584

(別紙)

個別事業名	国際会議支援及び多国間経済協力に必要な経費			担当部局庁	国際協力局		作成責任者
事業開始・終了(予定) 年度	—			担当課室	開発協力企画室		室長 横田 敬一
会計区分	一般会計			施策名	VI-1 経済協力		
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項第1号(ハ)、24号及び同法第7条第1項			関係する計画、通知等	—		
実施方法	■直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	11	11	9	8	7
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	11	11	9	8	
	執行額		5	8	13		
	執行率 (%)		50%	69%	150%		
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費 目		24年度当初予算	25年度要求			
	職員旅費(外国旅費)		1	1			
	研究調査員等派遣旅費		2	1			
	有識者原稿料		0	0			
	報告書作成費		0	0			
	ワークショップ開催経費		4	4			
	在外職員旅費		1	1			
	計		8	7			

個別事業名： 国際会議支援及び多国間経済協力に必要な経費



個別事業名： 国際会議支援及び多国間経済協力に必要な経費

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者につい て記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0	
C.			G.			
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)	
計		0	計		0	
D.			H.			
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)	
計		0	計		0	

個別事業名： 国際会議支援及び多国間経済協力に必要な経費

支出先上位10者リスト

A. 本省出張者

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	旅費	0.8		
2	個人B	"	0.7		
3	個人C	"	0.7		
4					

B. 招へい事業者

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	UNDPタイ事務所	招へい費等	5	随意契約	
2					

C. 研究調査員等出張

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	旅費	1		
2	個人B	"	0.6		
3	個人C	"	0.5		
4	個人D	"	0.5		
5	個人E	"	0.4		
6	個人F	"	0.3		
7	個人G	"	0.2		
8	個人H	"	0.2		
9	個人I	"	0.2		
10	個人J	"	0.1		

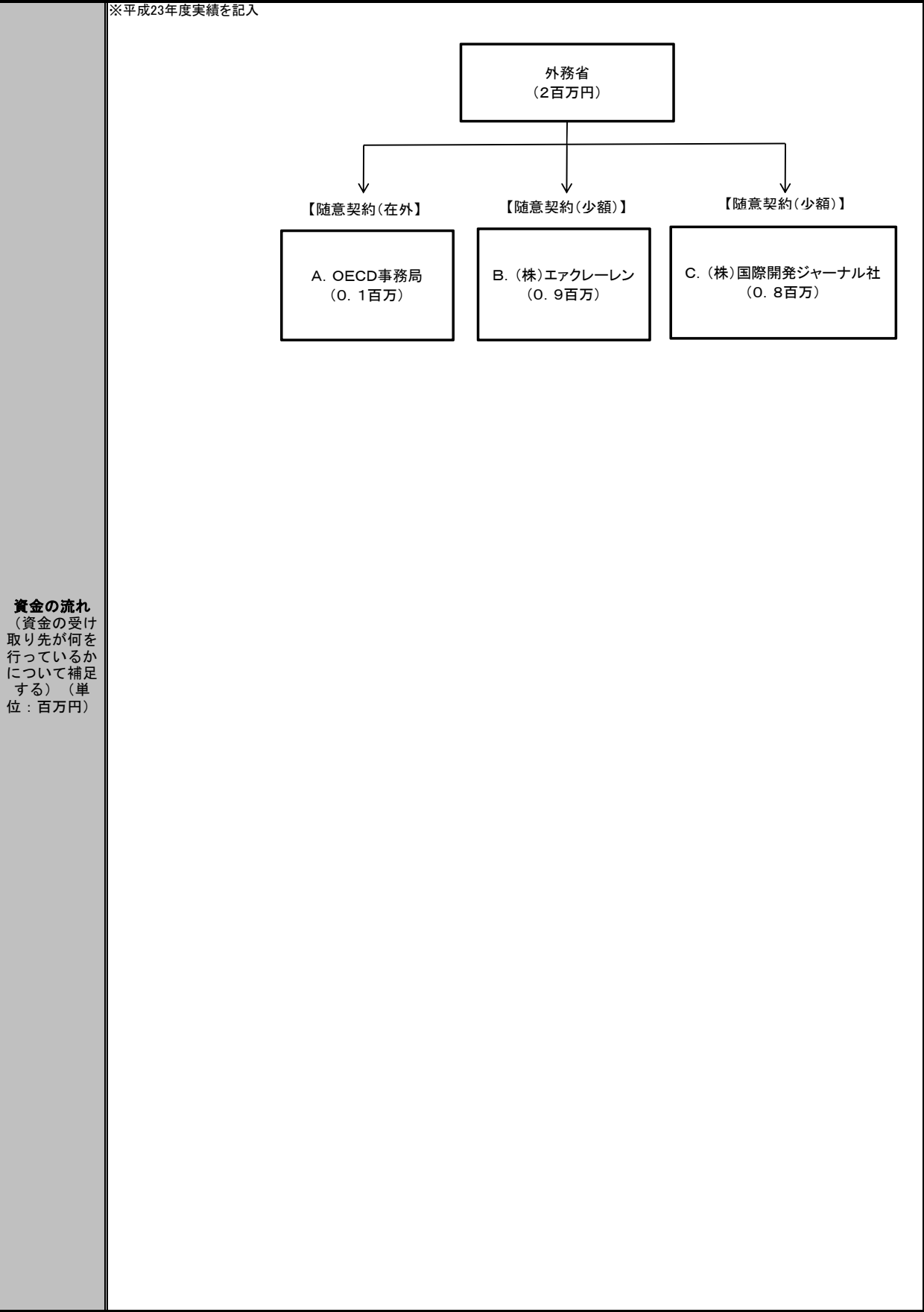
D. 在外公館職員出張

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	旅費	0.6		
2	個人B	"	0.5		
3	個人C	"	0.2		
4	個人D	"	0.2		
5	個人E	"	0.1		
6	個人F	"	0.04		

(別紙)

個別事業名	開発協力関係資料等に係る経費		担当部局庁	国際協力局		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度	—		担当課室	開発協力企画室		室長 横田 敬一	
会計区分	一般会計		施策名	VI-1 経済協力			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項第1号(ハ)、24号及び同法第7条第1項		関係する計画、通知等	—			
実施方法	■直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	2	2	2	2	1
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	2	2	2	2	
	執行額		2	2	2		
	執行率 (%)		85%	80%	97%		
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費 目		24年度当初予算	25年度要求			
	書籍購入		0.2	0.1			
	調査経費		0.7	0.7			
	翻訳経費		0.9	0.6			
	計		2	1			

個別事業名： 開発協力関係資料等に係る経費



個別事業名： 開発協力関係資料等に係る経費

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者につい て記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0	
C.			G.			
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)	
計		0	計		0	
D.			H.			
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)	
計		0	計		0	

個別事業名： 開発協力関係資料等に係る経費

支出先上位10者リスト

A. OECD事務局

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	OECD事務局	書籍購入	0.1	随意契約	
2					

B. (株)エアクレーレン

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)エアクレーレン	翻訳	0.9	随意契約	
2					

C. (株)国際開発ジャーナル社

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)国際開発ジャーナル社	アンケート調査	0.8	随意契約	
2					

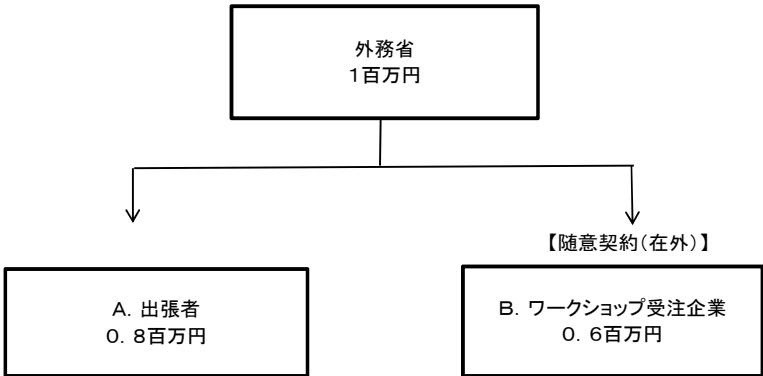
(別紙)

個別事業名	援助協カシンポジウム開催経費		担当部局庁	国際協力局		作成責任者	
事業開始・終了(予定) 年度	—		担当課室	開発協力企画室		室長 横田 敬一	
会計区分	一般会計		施策名	VI-1 経済協力			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第1項第1号(ハ)、24号及び同法第7条第1項		関係する計画、通知等	—			
実施方法	■直接実施 ■委託・請負 □補助 □負担 □交付 □貸付 □その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)			21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
	予算 の 状 況	当初予算	8	6	6	0	0
		補正予算	—	—	—	—	
		繰越し等	—	—	—	—	
		計	8	6	6	0	
	執行額		6	4	1		
	執行率 (%)		82%	68%	22%		
平成 24・25 年度 予算 内訳 (単位:百万円)	費 目		24年度当初予算	25年度要求			
	職員旅費(外国旅費)		0	0			
	報告書作成		0	0			
	シンポジウム開催経費		0	0			
	計		0	0			

個別事業名： 援助協カシンポジウム開催経費

※平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単位:
百万円)



個別事業名： 援助協カシンポジウム開催経費

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者につい て記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載)	A.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	B.			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0	
C.			G.			
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)	
計		0	計		0	
D.			H.			
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)	
計		0	計		0	

個別事業名： 援助協力シンポジウム開催経費

支出先上位10者リスト

A. 出張者

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	旅費	0.2		
2	個人B	〃	0.2		
3	個人C	〃	0.2		
4	個人D	〃	0.1		
5					

B. ワークショップ受注企業

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ティープラス	ワークショップ開催等経費	0.7	随意契約	
2					